

## 2012年9月期 決算短信（連結）

2012年11月14日

会社名 株式会社トライアンフコーポレーション 上場取引所等 GR  
 コード番号 3651 本社所在都道府県 東京都  
 代表者 役職名 代表取締役 氏名 小澤 勝  
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役 氏名 西出 靖 TEL (03) 5332-6751  
 決算取締役会開催日 2012年11月14日

### 1. 2012年9月期の連結業績（2011年10月1日～2012年9月30日）

#### (1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
2012年9月期	873,685	( 1.3)	40,903	( 18.8)	29,297	(△11.2)
2011年9月期	862,594	( 97.3)	34,421	( — )	32,987	( 355.2)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
2012年9月期	20,663	( — )	2,024.69	—	—	6.8	3.4
2011年9月期	△2,043	( — )	△204.34	—	—	9.5	3.8

- (注) ①持分法投資損益 2012年9月期 一千円 2011年9月期 一千円  
 ②期中平均株式数（連結） 2012年9月期 10,206株 2011年9月期 10,000株  
 ③会計処理の方法の変更 無  
 ④売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率  
 ⑤潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
2012年9月期	506,636	△11,805	△2.3	△1,105.37
2011年9月期	354,541	△72,469	△20.4	△7,246.94

(注) 期末発行済株式数（連結） 2012年9月期 10,680株 2011年9月期 10,000株

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	千円	千円	千円	千円
2012年9月期	74,388	△37,356	33,879	217,965
2011年9月期	129,305	△6,972	△14,042	147,054

#### (4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 3社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 0社

#### (5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結（新規） 1社（除外） 0社 持分法（新規） 0社（除外） 0社

2. 2013年9月期の連結業績予想（2012年10月1日～2013年9月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	千円	千円	千円
通 期	1,049,614	7,333	683

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 64円00銭

3. 配当状況

	1株当たり配当金（円）					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第4四半期	中間期末	第3四半期	期末	合計			
2011年9月期	—	—	—	0	—	千円 —	% —	% —
2012年9月期	—	—	—	0	—	—	—	—
2013年9月期 （予想）	—	—	—	0	—	—	—	—

4. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実地状況

（1）コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、公正かつ効率的な経営を組むにあたり、コーポレート・ガバナンスが重要な課題であると認識しております。そのため、経営の意思決定の内容及び過程を明確にし、利害関係者の意思や利益を適切に反映していくように努めております。

（2）コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況

当社の取締役会は、2012年9月末現在5名で構成され、会社法に定められた取締役会のほか、必要に応じて臨時取締役会を開催し、法令で定められた事項や経営に関する重要事項を決定するとともに、業務執行の状況を逐次監査しております。

また、継続ディスクロージャーサポートについては、証券会社の指導を受けながら、経営情報の迅速な開示を目的として、株主及び投資家に対して決算データ等の情報開示に努めております。

5. 反社会的勢力との関係排除への仕組みとその運用状況

（1）反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方

当社は、市民生活の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会生活の発展を妨げる反社会的勢力に対しては、毅然とした態度で組織的に対応しております。

（2）反社会的勢力排除に向けた整備状況

①対応部署の設置

経営管理部を対応部署とし、不当要求などの事案ごとに関係部門と協議し、対応します。

②反社会的勢力に関する情報の収集管理

反社会的勢力に関する情報を収集し、一元管理するとともに、反社会的勢力に該当するかの確認を行なっております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2012年9月期の個別業績 (2011年10月1日～2012年9月30日)

(1) 個別経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
2012年9月期	143,120	(△10.9)	20,202	(△58.8)	10,834	(△74.2)
2011年9月期	160,608	(△61.8)	49,086	(—)	42,054	(△11.5)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
2012年9月期	3,459	(△93.8)	339.00	—	6.5	3.9	7.6
2011年9月期	55,842	(34.2)	5,584.29	—	—	18.2	26.2

(注) ①期中平均株式数 2012年9月期 10,206株 2011年9月期 10,000株

②会計処理の方法の変更 無

③売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

④潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	千円		千円		%	円	銭
2012年9月期	314,826		75,312		23.9	7,051.73	
2011年9月期	239,966		31,852		13.3	3,185.30	

(注) ①期末発行済株式数 2012年9月期 10,680株 2011年9月期 10,000株

## 1. 第13期（2011年10月1日から2012年9月30日）に関する定性的情報

当上半期は、2011年3月に発生した東日本大震災の影響による景気変動の不確実性が依然として残っていたものの、情報技術投資は回復基調にありました。当社は、クライアントの情報技術需要をうまく取り込むことができ、上半期の情報技術事業の売上高は前年同期と同水準で推移しました。一方、国際英語事業に関しては、グロービッシュ提唱者であるジャン＝ポール・ネリエールが2011年7月にリングフランカ株式会社のグロービッシュ・アドバイザーに就任したことをきっかけにメディア露出機会が増えて認知度が急速に高まりましたが、グロービッシュ・ラーニング・センターの利用者数の伸びは計画に到達しませんでした。

当下半期は、第3四半期が季節変動による需要減少期に当たるため、情報技術事業の売上高の大幅な減少と損失の発生を予想しておりましたが、受注活動は好調であったため売上高は計画値を下回ることがなく、経常利益は黒字を確保しました。しかし、震災による景気動向に配慮して上半期に人的資源への投資計画を遅らせた影響により、人材不足による受注機会の損失を生じることがありました。一方、国際英語事業についても、人的資源の不足を起因としたプロモーション活動の停滞が大きく響いて、グロービッシュ・ラーニング・センターの利用者の増加に大きな変化を見出すことができませんでした。しかし、楽天株式会社が2012年7月より英語を社内公用語化し、同社の三木谷浩史氏は、2012年7月1日付で出版した著書『たかが英語！』（講談社）の中で「楽天が社内公用語とするのは、厳密に言えば、いわゆる「英語」ではない。グロービッシュである。」と述べています。また、雑誌『ダイヤモンド・ハーバード・ビジネス・レビュー2012年10月号』（ダイヤモンド社）にジャン＝ポール・ネリエールの論文が掲載されるなど、国際英語（グロービッシュ）の認知とビジネスチャンスは確実に高まっていると認識しています。

以上より、当社の2012年9月期の連結売上高は873,685千円、連結営業利益は40,903千円、連結経常利益は29,297千円、連結当期純利益は20,663千円となりました。連結当期純利益の増加は、主に情報技術事業における人材投資の計画が遅れ、予算消化が進まなかったことに起因しています。

なお、当社は5月28日付でエリアビイジャパン株式会社（東京都港区、情報技術事業）と業務提携を行い、7月11日を支配獲得日として、いわゆる実質支配力基準によって同社を連結子会社としました。

また、当社および当社の子会社のうち、インフォメーションサービスフォース株式会社およびリングフランカ株式会社は7月30日付で本社を住友不動産西新宿ビル（東京都新宿区西新宿七丁目20番1号）に移転しました。エリアビイジャパン株式会社も、本年12月をもって当社と同じ住友不動産西新宿ビルに本社を移転する計画です。本社機能を1拠点に集約することで、当社グループの経営管理業務の効率化を更に高めてまいります。

## 2. 次期の見通し

情報技術事業においては、クラウド化やモバイル対応をキーワードにリーマンショック以前に構築したシステムの更新需要が高まることが予想されており、欧州経済危機、中国経済の急激な失速、記録的な円高などの要因が当社の企業クライアントの業績に大きな悪影響を与えないことを前提に、売上高は増加傾向が続くと考えられます。しかし、震災の影響による需要減少を懸念して、人材の増員計画の進捗を見合わせてきた経緯があり、人的リソースの不足による売上増加の限界（機会損失）に達しています。次期は、採用活動に力を入れて、かつ、ビジネス・パートナーとの関係強化を図ることで、成長軌道を高めてまいります。

国際英語事業においては、人的資源の不足を起因としたプロモーション活動に関する課題等が残っているものの、これらの課題を解決するためのスタッフを雇用維持するために十分な資本が投下されていないため、グロービッシュの知名度を事業の成長に生かすことができていません。今後は、小資本でも一定の成長が見込めるよう、販売代理店の活用による企業クライアントの利用の促進と、サービスのオンライン化を進めてまいります。

※見通しに関する留意事項

この資料に記載した見通しに関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

3. 連結計算書類等

(1) 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	第12期 自2010年10月1日 至2011年9月30日		第13期 自2011年10月1日 至2012年9月30日	
		金額	百分比	金額	百分比
売上高		862,594	100.0	873,685	100.0
売上原価		622,564	72.2	609,344	69.7
売上総利益		240,029	27.8	264,341	30.3
販売費及び一般管理費		205,607	23.8	223,437	25.6
営業利益		34,421	4.0	40,903	4.7
営業外収益		10,249	1.2	1,478	0.2
営業外費用		11,684	1.4	13,083	1.5
経常利益		32,987	3.8	29,297	3.4
特別利益		416	0.1	—	—
特別損失		1,493	0.2	—	—
税金等調整前当期純利益		31,910	3.7	29,297	3.4
法人税、住民税及び事業税		657		3,074	
法人税等調整額		33,296		5,558	
当期純利益		△2,043	△0.2	20,663	2.4

(注)

科 目	期 別	第12期 自2010年10月1日 至2011年9月30日		第13期 自2011年10月1日 至2012年9月30日	
		期中平均株式数		10,000株	
1株当たり当期純利益		△204円34銭		2,024円69銭	
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益		—		—	

潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業の種類		第12期 自2010年10月1日 至2011年9月30日		第13期 自2011年10月1日 至2012年9月30日	
		金額	構成比	金額	構成比
情報技術 事業	システム・プロダク ト・ビジネス (SPB)	65,900	7.6%	89,006	10.2%
	システム・インテグ レーション・サービ ス (SIS)	68,766	8.0%	59,873	6.8%
	システム・エンジニ アリング・サービス (SES)	637,835	73.9%	667,235	76.4%
	エンジニア・スタッ フィング・サービス (ESS)	88,693	10.3%	56,000	6.4%
	小 計	861,194	99.8%	872,114	99.8%
国際英語事業		1,400	0.2%	1,571	0.2%
合 計		862,594	100.0%	873,685	100.0%

## (3) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第12期 (2011年9月30日現在)		第13期 (2012年9月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金及び預金	147,054		217,965	
売掛金	88,851		105,867	
たな卸資産	1,710		2,037	
繰延税金資産	9,232		2,141	
未収入金	5,759		8,092	
前払費用	5,157		4,190	
未収消費税等	—		2,640	
その他	1,199		945	
貸倒引当金	△550		△635	
流動資産合計	258,416	72.9	343,245	67.8
固定資産				
有形固定資産				
建物	2,035		21,480	
工具、器具及び備品	1,595		4,607	
有形固定資産合計	3,631	1.0	26,087	5.2
無形固定資産				
のれん	34,765		67,799	
商標権	—		220	
ソフトウェア	39,029		19,354	
無形固定資産合計	73,794	20.8	87,374	17.2
投資その他の資産				
投資有価証券	3,000		3,120	
長期前払費用	5,562		6,373	
保証金	7,430		33,413	
繰延税金資産	—		5,367	
その他	2,706		3,653	
貸倒引当金	—		△2,000	
投資その他の資産合計	18,699	5.3	49,928	9.8
固定資産合計	96,125	27.1	163,390	32.2
資産合計	354,541	100.0	506,636	100.0



(単位：千円)

科 目	期 別	第12期 (2011年9月30日現在)		第13期 (2012年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)			%		%
流動負債					
買掛金		22,452		29,119	
短期借入金		45,000		—	
一年以内返済予定長期借入金		71,808		45,325	
一年以内償還予定社債		50,000		26,000	
未払金		35,327		41,266	
未払費用		—		13,843	
未払法人税等		560		3,119	
未払消費税等		21,636		7,974	
預り金		8,896		12,463	
前受収益		13,818		40,177	
資産除去債務		3,852		4,552	
その他		3,604		—	
流動負債合計		276,957	78.1	223,841	44.2
固定負債					
社債		26,000		—	
長期借入金		124,054		270,250	
長期前受収益		—		10,115	
繰延税金負債		—		3,835	
資産除去債務		—		10,400	
固定負債合計		150,054	42.3	294,600	58.1
負債合計		427,011	120.4	518,442	102.3
(純資産の部)					
株主資本					
資本金		10,000		30,000	
資本剰余金		4,050		24,050	
利益剰余金		△86,519		△65,855	
株主資本合計		△72,469	△20.4	△11,805	△2.3
純資産合計		△72,469	△20.4	△11,805	△2.3
負債純資産合計		354,541	100.0	506,636	100.0

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第12期	第13期
		(2011年9月30日現在)	(2012年9月30日現在)
発行済株式数		10,000株	10,680株
1株当たり純資産		△7,246円94銭	△1,105円37銭

## (4) 連結株主資本等変動計算書

第12期（自 2010年10月1日 至 2011年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
2010年9月30日残高	10,000	4,050	△84,475	△70,425	△70,425
当連結会計年度中の変動額					
当期純利益			△2,043	△2,043	△2,043
当連結会計年度中の 変動額合計	—	—	△2,043	△2,043	△2,043
2011年9月30日残高	10,000	4,050	△86,519	△72,469	△72,469

第13期（自 2011年10月1日 至 2012年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
2011年9月30日残高	10,000	4,050	△86,519	△72,469	△72,469
当連結会計年度中の変動額					
新株の発行	20,000	20,000		40,000	40,000
当期純利益			20,663	20,663	20,663
当連結会計年度中の 変動額合計	20,000	20,000	20,663	60,663	60,663
2012年9月30日残高	30,000	24,050	△65,855	△11,805	△11,805

## (5) 重要な会計方針

期別 項	第12期 自2010年10月1日 至2011年9月30日	第13期 自2011年10月1日 至2012年9月30日
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称 連結子会社の数…2社 主要な連結子会社の名称 インフォメーションサービス フォース(株) リングフランカ(株) なお、(株)ユースは2011年8月19日付けで清算終了しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称 該当事項はありません。</p>	<p>(1) 連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称 連結子会社の数…3社 主要な連結子会社の名称 インフォメーションサービス フォース(株) リングフランカ(株) エリアビイジャパン(株) 上記のうち、エリアビイジャパン(株)については、実質支配基準に基づき、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称 同左</p>
2. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項	連結子会社の資産及び負債の評価方法については、全面時価評価法を採用しております。	同左
3. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>その他有価証券 時価のないもの……移動平均法による原価法</p>	同左
4. たな卸資産の評価基準及び評価方法	<p>仕掛品……個別法による原価法(収益性の低下による簿価引き下げの方法によっております。) 貯蔵品……最終仕入原価法による原価法(収益性の低下による簿価引き下げの方法によっております。)</p>	<p>仕掛品 同左 貯蔵品 同左</p>
5. 有形固定資産の減価償却方法	<p>有形固定資産(リース資産を除く。) ……定率法 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物……15年 工具、器具及び備品……5年 無形固定資産(リース資産を除く。) ……定額法 なお、販売目的のソフトウェアについては、見込販売期間(3年)に基づく定額法を、自社利用のソフトウェアについては、社内利用可能期間(5年)に基づく定額法を、それぞれ採用しております。 長期前払費用……定額法</p>	<p>有形固定資産(リース資産を除く。) 同左 無形固定資産(リース資産を除く。) 同左 長期前払費用 同左</p>
6. 引当金の計上方法	貸倒引当金……債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について	<p>貸倒引当金 同左</p>

	は貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。	
7. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
8. 消費税等の会計処理	税抜方式によっております。	同左
9. のれんの償却に関する事項	のれんの償却については、その効果が発現すると見積られる期間で均等償却しております。	同左

(6) 会計方針の変更

第12期 自2010年10月1日 至2011年9月30日	第13期 自2011年10月1日 至2012年9月30日
<p>当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 2008年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 2008年3月31日）を適用しております。</p> <p>これにより、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は2,568千円減少しております。</p> <p>また、当会計基準及び同適用指針の適用開始による資産除去債務の計上額は3,852千円であります。</p>	—

## (7) 連結キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	第12期 (自 2010年10月1日 至 2011年9月30日)	第13期 (自 2011年10月1日 至 2012年9月30日)
		金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前当期純利益		31,910	29,297
減価償却費		36,677	27,326
のれん償却額		—	9,232
長期前払費用償却		1,055	—
貸倒引当金の増減額		△152	2,084
受取利息及び受取配当金		△18	△86
支払利息		7,078	7,398
雇用調整助成金収入		△6,180	—
固定資産除却損		1,493	926
売上債権の増減額		22,221	△12,611
たな卸資産の増減額		7,840	△326
その他資産の増減額		△16,206	7,446
仕入債務の増減額		2,982	5,592
未払費用の増減額		6,486	14,753
その他負債の増減額		19,688	7,528
未収消費税等の増減額		—	△2,640
未払消費税等の増減額		17,858	△13,662
その他		△1,832	—
小計		130,901	82,261
利息及び配当金の受取額		18	86
利息の支払額		△7,078	△7,398
雇用調整助成金の受領額		6,180	—
法人税等の支払額		△717	△560
営業活動によるキャッシュ・フロー		129,305	74,388
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出		—	△14,767
無形固定資産の取得による支出		△100	—
貸付による支出		△6,590	△2,000
貸付金の回収による収入		2,723	1,267
投資有価証券の取得による支出		△3,000	—
保証金の差入による支出		△25	△31,013
保証金の回収による収入		20	5
連結子会社化に伴う収入		—	9,152
投資活動によるキャッシュ・フロー		△6,972	△37,356
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
株式の発行による収入		—	40,000
短期借入金の純増減額		45,000	△45,520
長期借入れによる収入		—	281,034
長期借入金の返済による支出		△9,042	△191,635
社債の償還による支出		△50,000	△50,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		△14,042	33,879
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額</b>		108,291	70,911
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>		38,762	147,054
<b>VI 現金及び現金同等物の期末残高</b>		147,054	217,965

## 4, 個別計算書類

## (1) 損益計算書

(単位: 千円)

科 目	第12期 自2010年10月1日 至2011年9月30日			第13期 自2011年10月1日 至2012年9月30日		
	金額		百分比	金額		百分比
			%			%
売上高		160,608	100.0		143,120	100.0
売上原価		18,897	11.8		—	—
売上総利益		141,711	88.2		143,120	100.0
販売費及び一般管理費		92,624	57.7		122,918	85.9
営業利益		49,086	30.6		20,202	14.1
営業外収益						
受取利息及び配当金	1,303			171		
その他	1,364	2,668	1.7	671	842	0.6
営業外費用						
支払利息	5,766			5,151		
貸倒引当金繰入額	—			2,000		
その他	3,934	9,701	6.0	3,059	10,210	7.1
経常利益		42,054	26.2		10,834	7.6
特別利益						
関係会社清算益	19,758			—		
貸倒引当金戻入益	118	19,876	12.4	—	—	—
税引前当期純利益		61,931	38.6		10,834	7.6
法人税、住民税及び事業税	180			1,061		
法人税等調整額	5,908	6,088	3.8	6,312	7,374	5.2
当期純利益		55,842	34.8		3,459	2.4

## (2) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第12期 (2011年9月30日現在)		第13期 (2012年9月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金及び預金	76,733		99,548	
売掛金	24,991		24,990	
前払費用	3,065		1,296	
繰延税金資産	4,125		1,647	
未収入金	5,582		8,920	
その他	5,146		46	
貸倒引当金	△180		△149	
流動資産合計	119,463	49.8	136,299	43.3
固定資産				
有形固定資産				
建物	2,035		20,943	
工具、器具及び備品	1,199		3,706	
有形固定資産合計	3,235	1.3	24,649	7.8
無形固定資産				
ソフトウェア	11,375		4,083	
その他	—		71	
無形固定資産合計	11,375	4.7	4,154	1.3
投資その他の資産				
関係会社株式	89,900		109,900	
投資有価証券	3,000		3,000	
長期貸付金	147		100	
長期未収入金	—		2,000	
長期前払費用	5,562		5,582	
保証金	7,281		31,139	
貸倒引当金	—		△2,000	
投資その他の資産合計	105,891	44.1	149,722	47.6
固定資産合計	120,502	50.2	178,526	56.7
資産合計	239,966	100.0	314,826	100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	第12期 (2011年9月30日現在)		第13期 (2012年9月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債				
買掛金	1,248		—	
一年以内償還予定社債	—		1,000	
一年以内返済予定長期借入金	71,808		27,852	
未払金	4,899		7,456	
未払費用	—		9,928	
未払法人税等	180		1,061	
預り金	1,068		2,162	
資産除去債務	3,852		3,852	
その他	2		1,795	
流動負債合計	83,059	34.6	55,109	17.5
固定負債				
社債	1,000		—	
長期借入金	124,054		170,169	
繰延税金負債	—		3,835	
資産除去債務	—		10,400	
固定負債合計	125,054	52.1	184,404	58.6
負債合計	208,113	86.7	239,513	76.1
(純資産の部)				
株主資本				
資本金	10,000	4.2	30,000	9.5
資本剰余金				
資本準備金	4,050		24,050	
資本剰余金合計	4,050	1.7	24,050	7.6
利益剰余金				
その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	17,802		21,262	
利益剰余金合計	17,802	7.4	21,262	6.8
株主資本合計	31,852	13.3	75,312	23.9
純資産合計	31,852	13.3	75,312	23.9
負債純資産合計	239,966	100.0	314,826	100.0

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第12期 (2011年9月30日現在)	第13期 (2012年9月30日現在)
発行済株式数	10,000株	10,680株
1株当たり純資産	3,185円30銭	7,051円73銭



## (3) 株主資本等変動計算書

第12期（自 2010年10月1日 至 2011年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産 合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			株主資本 合計
			その他利益剰余金	繰越利益剰余金		
2010年9月30日残高	10,000	4,050	△38,039		△23,989	
当事業年度中の変動額						
当期純利益			55,842		55,842	
当事業年度中の変動額合計	—	—	55,842		55,842	
2011年9月30日残高	10,000	4,050	17,802		31,852	

第13期（自 2011年10月1日 至 2012年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産 合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			株主資本 合計
			その他利益剰余金	繰越利益剰余金		
2011年9月30日残高	10,000	4,050	17,802		31,852	
当事業年度中の変動額						
新株の発行	20,000	20,000			40,000	
当期純利益			3,459		3,459	
当事業年度中の変動額合計	20,000	20,000	3,459		43,459	
2012年9月30日残高	30,000	24,050	21,262		75,312	

## 5. その他

該当事項はありません。

以上